

スクラム

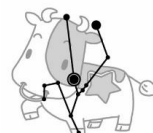


文字を使って説明しよう♪

今日の数学の内容はほとんどの生徒が敬遠する『文字を使って説明をする』です。中間テストにも出題しますが、すでに何人かの生徒は「これ無理」とあきらめています。数学で文字が使われ始めたのは8世紀頃とされていますが、この文字が使われたことでとても数学は便利になりました。みなさんは数学で文字が出てくることによく不満を口にしますが、もし文字がなかったら…その不便さを今から説明しましょう。(8世紀よりも昔の人たちはどうしていたのだろう?)

さつき
皐月

5月



おうし座

発行日: 5月14日

発行者: 2年学年主任 堺

もし文字がなかったら・・・『連続する3つの整数の和が3の倍数になることを証明しなさい』

みなさんはこの問題をどう証明しますか？

$$\begin{aligned} 1 + 2 + 3 &= 6 &< 3 \text{ の倍数!} \\ 2 + 3 + 4 &= 9 &< 3 \text{ の倍数!} \\ 3 + 4 + 5 &= 12 &< 3 \text{ の倍数!} \\ 4 + 5 + 6 &= 15 &< 3 \text{ の倍数!} \end{aligned}$$

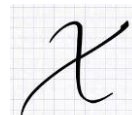
確かに連続する3つの整数を足すと、答えは3の倍数になっていますね。

ではこの証明で十分と言えるでしょうか？
ひよっとしたら…

もっと大きい整数で確認したら、3の倍数にならない組み合わせがあるかも！

この不安を払しょくするためには、連続する3つの整数の組み合わせすべてで確認しないといけません。でもご存じの通り整数は無限に続くので、すべてを確認することは一生かかってもできません。ではどうすればいいのでしょうか？

**この問題を簡単に解決してくれるのが文字なのです！
文字は数学において、なくてはならないものなのです！**



では数学の授業の始まりです。今から堺先生が文字の素晴らしさを熱弁しますので、6限目で疲れているとは思いますが、しっかりと聴きましょう。

明日は歯ブラシをもってきましょう 昨日から連絡していましたが、今日持ってこなかった人がなんと10人(学年の半分)。明日は忘れずに持ってきてくださいね。